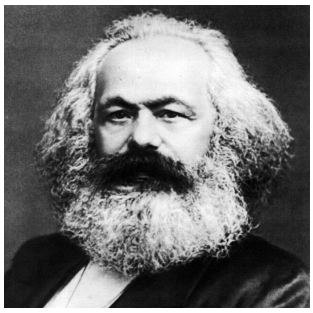
現代の資本主義社会を徹底的に解剖する
マルクスの資本論を学ぼう！



再び始めます

「資本論」第一部学習会

不破哲三「『資本論』全三部を読む」を手掛かりに

★と　き；毎月　第3土曜日　午前9：00～午前11：30

★ところ；曳馬協働センター 302講座室
（浜松市中区曳馬3丁目13-10）（電話 053-464-2517）
最寄り駅；遠鉄電車・助信駅　　徒歩約9分
下り　新浜松 8:36 ～8:42 助信

今回の会場のみ左記の通りです

★第一回；　2021年12月18日（土）
一回目は、全体の流れの確認と、これまでの学習の経験から、今後生かしていくことを語り合う

★参加費；（1回に付き）200円

「独習だけでは続かない。続けるためには『学習会』がどうしても必要」と、感じられている方は多いと思います
学習仲間と一緒にやる方法が最後まで読み切るコツです。

基本的には「労働会館・3階会議室」を会場とします

今回使うテキストは
『新版・資本論』（1～12冊）
新日本出版社

＜これまでの学習会でとりくんできたこと＞

●2017年２月～12月までで、第一部の学習会を終了
「第一部・資本の生産過程」
●2018年1月～2019年10月までで、第二部の学習会終了
「第二部・資本の流通過程」
●2020年1月～2021年9月までで、第三部の学習会終了
「第三部・資本主義的生産の総過程」

これからの進め方

●決められた範囲のところの原書を必ず読んでくる
●これまでの学習者が分担して、要約レポートを行う　→　意見交流

『資本論』のガイドブックとして、不破哲三「『資本論』全三部を読む」（全）７冊を使います。
新版（2000円+税・約350ページ）も出ています。これまでの旧版を持っておられる方はそれを、これから購入予定の方は、新版を活用されてはと思います。新版の注文は、下記の山田までご連絡ください。

参加申し込みはこちらへ

主催；浜松学習協　連絡先；山田元二；０８０－４２１０－０８４６